FAX 4 4

0



NO. **927**

令和 5 年

編集 総務部秘書広報課 6月15日号 発行日 毎月1日・15日

この広報紙は、環境に 配慮したバージンパルプ を使用しています。

公式

千葉県八街市八街ほ35番地29 **☎** (043) 443 − 1111

(043) 444 - 0815

ホームページ

●発行 八街市

T 289 - 1192

https://www.city.yachimata.lg.jp/

気温や湿度が高くなる時期です。熱中症対策にこまめな水分補給や、熱を外へ逃がしやすい格好をしましょう。

知っ得・納得やちまた出前講座

まちづくりに関する仕組みや制度、または生活に役立つ、知って得する知識について学びたいと 思っている市民の皆さんを対象に、無料で市職員が各地域に出向いて講座を行います。

時年末年始を除く午前9時~午後9時(説明、質疑応答を含め2時間以内)

対市内在住・在勤・在学の方で、原則10人以上が参加する集会や勉強会など

申開催希望日30日前までに各担当課へ申し込み。

各講座内容など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

間各担当課へお問い合わせください。



講座担当課・電話番号・講座名	講座担当課・電話番号・講座名
企画政策課 ☎443-1114	商工観光課 ☎443-1405
1 バスの乗り方講座	28 創業支援講座
2 総合計画に関する講座	29 消費生活センター出前講座
システム管理課 ☎443-1118	クリーン推進課 ☎443-6937
3 八街市DX推進計画と情報セキュリティ講座	30 ごみから学ぶ SDGs
防災課 ☎443-1119	31 クリーンセンター施設見学~八街市のごみの現状を知ろう~(来所講座)
4 防災の基本的考え方と自主防災組織の重要性について	都市計画課 ☎443-1430
5 自分たちの住むまちの災害リスクと備え(地震編)	32「都市計画」ってなあに?
6 自分たちの住むまちの災害リスクと備え (風水害編)	学校教育課 ☎443-1446
7 大地震発生時の行動と避難行動について	33 学校と教育委員会の連携
市民協働推進課 ☎312-1140	社会教育課 ☎443-1464
8 協働のまちづくり基礎講座	34 八街市内の文化財
市民課 ☎443-1120	35 勾玉づくり体験
9 マイナンバーカード出張申請サービス	36 八街の歴史前編(太古~戦国時代)
国保年金課 ☎443-1139	37 八街の歴史後編(近世~近代)
10 国民健康保険・後期高齢者医療保険・国民年金について	38 発掘調査でわかった八街のむかし
課税課 ☎443-1116・納税課 ☎443-1115	39 ふれあいバスでいく文化財探訪
11 市税に関する講座(個人住民税)	40 明治の八街開墾
12 市税に関する講座 (固定資産税・都市計画税)	郷土資料館 ☎443-1726
障がい福祉課 ☎443-1649	41 郷土の偉人(西村郡司、前山清一郎)
13 八街市における障がい者の状況について	図書館 ☎444-4946
14 障がい者虐待について	42 出張おはなし会
15 障害者差別解消法について	43 図書館見学(来所講座)
16 精神障がいについて	44 学校図書館支援講座
障がい福祉課 ☎443-1649・つくし園 ☎444-4153	45 お試し・どこでもBM(移動図書館)
17 ライフサポートファイルについて	46 子どもの本の講座
高齢者福祉課(地域包括支援センター) ☎443-1207	47 読書ライフが豊かになる図書館の使い方講座
18 出張介護予防運動教室	48 絵本の読み聞かせ講座
19 高齢者福祉サービス説明会	49 あなたのパラダイスシアター
20 生活支援コーディネーターとは	スポーツ振興課 ☎443-1465
21 介護予防を実践するコツ	50 ノルディック・ウォーク教室
22 高齢者の相談窓口になっている地域包括支援センターの役割について	学校給食センター ☎444-1181
23 認知症予防について	51 学校給食センターの概要・運営状況について
24 認知症サポーター養成講座	議会事務局 ☎443-1482
健康増進課 ☎443-1631	52 あなたも市議会へ来ませんか?
25 保健推進員伝達講習会 I	<本講座以外の講座>
26 保健推進員伝達講習会Ⅱ	53 本講座以外の開設を要望される場合は、関係する担
農政課 ☎443-1402	当課、または、市民協働推進課にご相談ください。
27 害獣の生態と対策の基礎について	

参がてピボ

0) 1

\$ L

のポ中し

気推があ

に委初りツご員めりの

申 定 費 が ※ 対

月人料要学内7 で生在

ター チ が

続

一でさ涯ッすのス

ま

加指

8だし日さま

く導方

出いすス出楽

軽進

☆スまで712無必中市

ス 午 7

前

9

ツ 時

プ 〜

ラ 10

ザ時

30

分

問

1 は

3

4

6

た21

ポた

興で

ツ電ス日事

振話ポ金前

課申ツ後約

込興時

み課15

申費定対

窓分

口ま

話 6 無 各 市 脳 康 介 老 ま 月 料 日 内 ト 体 護 人

一午予

振 5 制

月

ッと

₽

か

5

ま

で

Ĺ

生

ポ

1 楽

す以住

下

は在

保勤

護の

者方

各 9 8

5 21 17 20

1 11日日日

0

同

伴

ーン時ダタ〜

内場

亦

ツ

チ

を

43

ヤ。 できる

ま ちづくり 推 進

委員

会

(1)

委員を

募集

• • • •

街

号の見方時

日

時

会

場

内

内

容

対

対

象

定

定

員

費

費

用

申

申

L

込

み

X

8

切

ŋ

持

持ち

物

問

問

e V

合

わ

せ

FAX

4

4

4

0

8

1

5

व

間

"

ク

•

脳

ツ

の

助

成

を

行

つ

(

UI

ま

d

る入にの働て 励働のまちづくbに関切な運用や推進のまちづくりに関います。この委員 りするす **す**。こ 進 委八た協 の員街め働 を募 会協 す 意進関員会 り と 協市ま を 働のま と で と で で る 働民ち します。 Ł 0) で、 で ※ 提 で 進 2 し と け **応 報** 配 申 出 に 課 0 た 協 る 申 **募** 出 **酬** 付 込 し 、 へ 0 レ 働 地 込 **方** 席 任募 任 9

を

とすべて 満 在 たして 勤

また

- 職員、 る住 議方 会 議 員 で
- り議 委会

理経一

「「提案力」「 「文章力」「

の分市

項析民

目力活を動

を

0)

動

- 接 な 関 係
- 議
- 参の 加会 で はきる方

広観やちまた 応次て

カ 以降の会議 はい方 といない方 を 員に公募 に いない方 にの よ審

- 平を 「 夕 方 な で 理解力」 「応募」 「応募」
- !考委員会が審査し

22 市

働

推

選

炒

うゆ

うの

3

1 協

2

1 進

1

4

0

7

に降方

、へ0レ働地込**方**席 持7字ポの域書**法**1

必

要

性

郵午市意をテ八

送後民様ティ街にち協式マ郡によ時働、マ課に

よ時働

コおミよ

ユび

マ課に

メインメニュー

ホームページ

織推市

市 公式 E 電 子 曲 申 請 か て 始 ま U ま

31 受信設定 防災情報 八街市公式 LINE 友だち登録お願いします

図書館 💆

予 約

J-J-J-

期月

日 ~

年 6

人以

内

所1回に 割の特別で 割の特別で

回につき5000円歳(年5回程度)の特別職)となります。同中は、地方公務員同中は、地方公務員

申請・申込

ロードできます。は、市ホームペ市民協働推進課 ペ課 りま推1と題お 動 0) かし来康 かやック チ画 ナメニュー 正公式, INEの「リッチメ厅の予約などを八街診査の申請や、一部値人認証がいらないらいった。 できるようになります。 ^虽録をお願いしまれ 八街市公式LIN っため、 に表示し 7便 メニュ 月利い 卜

_]

<u>**</u> ごみ 9 リッチメ るの

シ **7** ス 4 テム 4 3 管 理 1 1

申のし

込み込

治康医

療管療国

み

な

تح

種

イ

ン

1

・助ド

犬犬ご粗な研職窓 病子防治 のみなごの申 が 登集み申 お 習 各 の部申

で 1 の ※ ビ発 住国住 ス 行 スも、今後 民健康保険 民健康保険 の際後払い ジで お 運い税関 ホ 選い税関証の規則 5 1

洲成葉しち医院門病国国

な四病イ・健進倉ク病病祉・関せたと街院カ千予機市・院院大井への

住民票など各種証人病予防注射済票へ病予防注射済票へ病予防注射済票の通知という。 悪死知申 L 込 Z

すこや か 運 動 教 に、 건 本 - 教室に

0)

ま 30 月

体

測

定

察)

•

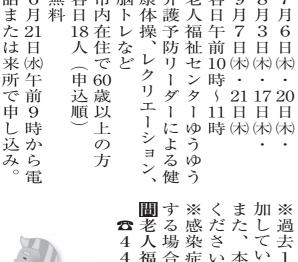
以ら

す※ 老る感 人場染 **7** 4 合症 4 福 があり 3 祉 セ ンター 5 2 ま 響 す 13 1 ょ

ク

IJ

エ



方を優先します。 申し込みを ゆうゆ ŋ 変 L う 参 更

方院十メ病民能隷ニ山中療病療れを健度脳査

の理保民 たや険健 ツ検部めた費 病は保 費用 人気 上限の上の 脳上 間の被 ド早保後 限1万円) (成します。 ツ期険期 ク・ 発者高 万 見の齢 契受ず高同せ健 ☎国 □ 申会田中すば療・ク院保際浅約けれ齢じん康 4保ム請病赤央い県機聖リ・旭医井医らか者年

しる問定

し 助成が が後期

ド健ッ診

ないと

回

・字デ院保推佐ッ王央福院機ま受診中四病ィ・健進倉ク病病祉・関サー

(上限3万円) (上限3万円) (上限3万円) (上限3万円) (上限3万円) (上限3万円) (上限3万円) ・受検日に40歳~74歳、 ・受検日に後期す ・受検日に後期す ・受検目に後期す ※ ・助成脳※特保本険受い国市受成とド人 定険台に検る民国検**対**なッ間 康 診完記し 查納録 後 期いての者い完加歳 高るお住医る納入で 齢方り民療方しし 基 保

3 金

法

<

者 3

康 E 30 健診 の受診票を 発送 ま d

健

金票受いる一会課を診っている。一会課を診っている。一会のでは、一会のでは 希票クを 票に康康 お す送受4高をは診保 いる付検年齢発 査 険 し さ度者送6が加 わ合まれと施し月始入 ☎国る詳1検尿腎肝血理問国 4保個し0査検機性子診民 4年別く0 査能能測的、健 _ 查能能測的 金通は0該・検検定検質康 課知、円当心査査・査問保 者電・・脂(項険 6

び査査

眼

底

街 成 間す をご覧ください 月 下 旬に発送

31年い年

4

日

生 月

ま 1

れ日

八平

5 0

合

格

者

前月受

ま

時

分~

午

後

時

日

時

会

場

容

対

対

象

定

定

員

費

費 用

申

申

込

Z

X

締

8

切

り

10 付

30 (月) 間 験

1

月

23

問

4 街土

4 市曜

0 福曜

8 議除

会く

会日

3 社

規口八

1

会 市 **ത** 板

小

業事ミ続7祉日者業ナ化4協を

数月成街市老午每街 人を政人後 月 創の福 第 1 える 義 0 女生勉祉時 3 し強セ 日 5 住・ ン 4 曜 み課夕時日民 良題门 い改ゆ 街善う へ提ゆ

ま助し

1

す 金

て、

経

一の活用セミナーの表現を表現を表現を表現を表現している。

を持の「補

開続一を助

催化環開金

し補と催

言う

街後月

商 2 20

工時日

会(休)

議 4

所 時

問費対 昌 0 円

車 ≱ 費 定 講場 時 ☎八 7 無 30 北 **師** 八 午 7

口

1

ル

経

営

(株)

担

当

男

員 会 採用 福 祉 協議 試 のご案 内

をに電葉同光4街月料人浜

•

3

3 議

0 所

2 指

工日

会(金)

募購池県購パ4商14

協 9 若議 会 名業 務 全 般

加ト・

てる民

入

0)

しす県はのルてる民、参・

い共み太加蓄

ま同ん陽者電

購Dす購な光を池1導

参 お ル 中

でパ募の、え生

ネ集

認協問八験用用社用 1次次く議い街資予人会職 10**付次試試**だ会合市**格定数**福**種** 日**期**試**験験**さホわ社 **日** 祉 いしせ会 ムい福 社 ただ だだ く が き 月干 1 日 か会、に でご (金) 確当お 参せこ m **多**セこ 加ト・ <mark>太</mark> W参**加**んのお者ク蓄千共陽

> お で

卜 き

入 G

L S

ま!

クる

ic S

E 加登か機

B方録

サ法期

イな限

を 詳 8 ご し 月

覧く31

くは日が、米

(木)

0

1

1

0

ロす

コレ

ジ春リら

す

ンいか

シ、

7 ニン

ガ

イ

います。

A

干

葉

み

だ、さ専

最

トど

日 通 (日) 知 間い用 う葉ち県 にみ 太ん 陽な 7 光の 58 事

曜一番お手 • 午 0 日前 1 曜 10 2 日 時 0 日時 (祝午 日後 を 6 務 除時3局 • 0 土 0

暴力 力 の 団見ら はにの 御お 善協願

可皆 うし 民 」さま な を ト で アに 装 す 0) ジ潜い トん 理 を でマ集発か 発い 見ま ご協 す 力にこや良**力い** がはのアな**を** よパ市! 不

しでも「変だな」と、 と、 と知なことでも通 と、 と細なことでも通 と、 と細なことでも通 と、 と細なことでも通 マ 連 た 少欠 通と 報感

る り早 替 ま たやま は 窓 せ 補のんに 強 カ **か** しギ?

寄☎街☎倉報触こを部目外て屋昼しず単てを入 てな身い取居 いのにた る。 複は 数 の夫 人婦 がだ 出け 入の りは

しと異屋が出いの間 る中で 。 がも 見カ えー なテ よをし る。など にて 人 し部

佐通 さ常へない、 8 察連な 4署絡い 先よに気出時早 う近に入に朝に隣しりし、 のてのて深 て住い際い夜い民る、るな る。 い民 と接 る。

巡の4部 3 交 番 回駐 中在 の所 1 警 や 1 察 1 0

主八姜モ

販

産

業ま

行

委員

会

業まつり実際売を予定し

か野

品者夏

会ら菜

お出共

よ品進

さ会実

評

び

を

即れ

売た、

5

8

任 玉

年

金

(D)

任

意

加

制

度

0

お

知

5

t

ょ

り

じ 任 て ら 意 60 金 額 た 合 受 資 歳 加 をな老済満に度 方ど金年な年 、年満満場の

せ

(2) ① を

(3) 納

4 葉み な い済 方 組

周

井

A

に生40料歳受齢以本たの加加加入をの給い で過増でた納格ま きぎ額きめ付をで 入はできま 7 りすも希い齢別に心し 、。国望場基間し齢は ・へ磁がて基 んか申年るな年40い礎 の出金 ぼ月にはでをにい金 っか任 ・手ま以※2きのし※加※ 上外 て 年 入 60 は方 65 国 8 幕もい金の歳

事き

まな

で20す2手未満

日 (金)

方本と務ま以格で前

も人な所す上期き日

り _ が 70 間 ま

④きでのるき す方ま

険20を老歳日満次意のの加歳額受な 上国す①入入 ベ 7 す 0) 条 る 件

合

加年年の以け基 上て礎65内方 (では 保未付60い年歳に て険満月歳な金未住 の数未いの満所 共方が満方繰のを 上方有 げ 支 月保 給 60

申 振 ※

歳居6張加なの手の 未住2年入い受続誕 満の1 金 で 65 給 き 生

の日

加で

なーな どカも Ø 1 **0** 本ド 人ま

確た

金わバの証バ要 通かし 帳るま ・もた 金のは 基 礎

付 方 法 は 融 機 \Box

課合ま納 わす t 先

1

1

3

IJ 野 व 共い 会祭 のり 催

J Α 千 葉 ら先びみ 5 隣 接い する街 倉 支 庫店

すJ問 ンター JいAい車 Aか千合場 千祭葉わお グ 葉りみせょ み ij 5 (1 1 V 6 や八 1 ち街 IJ ま 営 た 農

夏野菜共 会事務局 4 務局 第 6 農ま 4 政つ 課 り 0 実 行 委

時いい

症 力 I

時 みんの語 (人) で一緒に会話を楽しミュニケーョン方法を学見士と失語症がある方と

歳資が日

歳をす

申対場 EM ☎ 障 市 総 各 令 令 10 7 ま だ コ 聴 失 4 4 が 内 合 日 和 和 月 月 す 人 ミ 覚 語 4 4 い 在 保 午 6 6 13 14 ° ン ユ 士 症 3 3 福住健後年年日日 - ・ 祉の福231金金 11課失祉時月月 語セ / 85 症ン3日日 が夕時金金 7 ある 方 方



午 6 物 前月 9 24 問 時日 (土) 合 午 わ 後 せ 2 時 FAX 4 4 4 0

ままに

家

中

強中なれ布

入問よ

まク相費

すの談生

用内 にでは

協

願

は、

励力をお願 引き続き

き願

マに

センタ

て団

よの

0

れやをのれさいイ

オらあよもは 1れげう、な

V312V3

消しス

な分員

うし

٤

処く 恐ムたくに気か「**相** 分、布れのりしし易か「**相**

自団が契

体処りを団

ま

あ約布

勧の

たリ

り

す

午午月☎費

後前曜4生19~4活

9 時~正午・299

(祝日を除く)

フ

すめ購点。

ま治の

よの分

うルは東

1事

ル業

に者

従で

つは

てな

L

問

23 商

4 観

3 光

4 工

1

4

0

5

うあきか-こるた __ 5

と座のと

つを

のくれて入し間はない。 おいまま 毛れがもれしな

でんた引

で

階

取押が布

でがきの性い

205

し訪団

入問は

とリで布を勝らに

し団込

に は な な く

フは団開手

金円めしな出布りな団暮のてたっし団込っを

L

まう

で、

7

人事分

で 業 し

も族度な

らや帰る

い周っべ

ま囲てく

7 家

ti gli g

対者

応の

せ来

訪

No. 120

4 4

0 8 1

迷っ たときは、 街 安 全 安心 な 市 生 民 生活

強引な訪問 い問販売に注意分や点検をD 注を記意し !実に

人で悩まず、

ななの お気軽に不気を など、 気も 気も 気も い審周に ご相談 をと問人 配違者は、 りうが

ま様来高 し子て齢 よはい者

警いセは怖ま取った。 を すりク 夕最感 0 消] 1 寄 ししリ りの警察なっている。 り なりどの 12 相や 困誘場フ 談消 っさ合や 費たれが契 < だ生と あ約 さ活き恐りの

消 い相相※ □☎費☎察 者 # 相 例談 8 ホ 9 談 ドの貝8 ッ 1 専 ト 1 用 バほの かア ラ 0 電 イ イ

ま談談 すの事相1 なに、バイ ス Ł イ 揭類 ス 載似 し は てた

額っ

7

えら契きほ

し約た。

にて負はしけ

身し根よ

年万

払暮の

いのを

約心オ

7

た

う

が

負いの

SPS認証式が行われました。 5月15日(月)に朝陽小学校において、

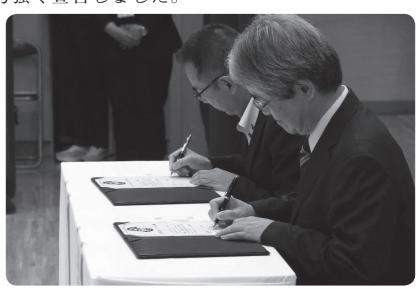
SPSは、大阪教育大学付属池田小学校の児童殺傷事件をきっかけに同大学が創設した制度です。 朝陽小学校では、低学年の目線での安全教育の取り組みや、「地域貢献隊」としてICTを活用し 「交通安全ピクトグラム」の作成など、学校独自の安全教育を て安全マップをメタバース内で公開、 進めてきました。その活動が認められ、日本SPS協議会より、千葉県初となるSPSの認証を受け ました。認証式では代表児童が、今までの取り組みを発表し、「朝陽小学校の全員が安全に対する気 持ちを高めていけるように取り組んでいきたい」と力強く宣言しました。



記念撮影



代表児童による取組発表



協定書調印



記念品贈呈